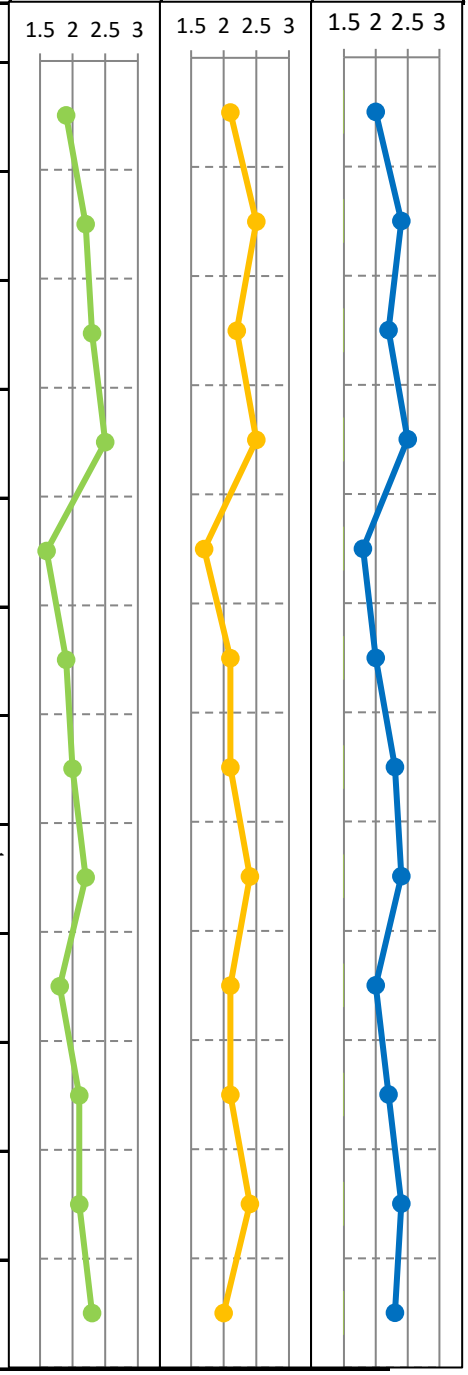
保護者用　人権意識チェック結果

いつもあてはまる …3点　だいたいあてはまる …2点　あまりあてはまらない …1点

番号	項　目	1年	2年	3年
1	機会を捉え、「あなたはかけがえのない存在であること」や、「生命の大切さ」を子供に伝えている。			
2	子供に自分から進んで明るく挨拶したり、言葉をかけたりしている。			
3	「うざい」「きもい」「むかつく」など、人が嫌がる言葉を使わないようにし、子供が使ったときには、見逃さず注意している。			
4	「いじめは、決して許されない行為であること」を機会をとらえて、子供に教えている。			
5	子供を注意するときには感情的にならないようにし、理由を聞いてから注意している。			
6	兄弟姉妹あるいは他の家の子供と比べて、ほめたり叱ったりしていない。			
7	「こんなこともできないの」「ダメね」「バカね」などと、子供をさげすんだ言い方をしていない。			
8	「男のくせに」「女らしく」などと、性別で差を付けたような言い方をしていない。			
9	「しっかり勉強しないと、よい学校に行けないし、よい職業にも就けない」などと、進路先や職業に善し悪しを付けるような言い方をしていない。			
10	子供の前で、本人や家族のことで言い争うようなことをしていない。			
11	子供の小さながんばりや努力を認め、ほめたり励ましたりしている。			
12	SNS等を利用する際には、相手の気持ちを考えてコミュニケーションをとるよう、親子で話し合っている。